



The Global Language of Business

GS1 Japanパートナー会員制度

— 流通システム開発センターの会員制度 —

一般財団法人 流通システム開発センター

2017年 8月



GS1 Japan
パートナー会員

1. 会員制度の目的

- 流通業界の国際標準であるGS1標準は標準コードの利用だけでなく、自動認識技術、情報連携・共有と流通活動の全般のソリューションとして利用される場面が拡大しています。
- 流通業における情報システム化に関わる各種キーワード（GS1標準、EPC、EDIなど）を中心として、システム化事例、最新の技術動向、業界動向、国際動向などの情報を共有し、流通業界全体のシステム化、標準化を推進することを目的とします。

2. サービス内容 1/5

各種セミナーの開催

- 定例セミナー（年に4回）
 - － GS1 EPCglobal標準の導入事例紹介
 - － 流通BMSの導入事例紹介
 - － 企業における情報システム化の最新動向
 - － GS1標準に関する最新情報

など

見学会開催（年に1～2回程度）

- 国内外の各種施設の視察
 - － 小売業や卸売業などの物流センター
 - － 商品メーカーの製造工場や物流センター
 - － IT企業の情報処理センター

など

- 特別セミナー（年に1～2回程度）
 - － 会員企業による事例紹介
 - － 業界のキーパーソンによる講演

など



2. サービス内容 2/5

企業活動の支援

- 会員企業主催のセミナー・展示会等に対する特別後援・協力
(当センター会員制度webページ上でのリンク掲載を含む)
- 当センター会員制度webページに、製品（企業情報を含む）紹介の掲載※1
- 「JANバーコード機器製造・販売会社リスト」に掲載※2
(GS1事業者コード新規登録者、各種入門講座にて配布)
- 当センター発行の資料への広告掲載（優待料金）
 - 「流通とシステム」（4回／年）、「流開センターニュース」（6回／年）
- リテールテックの当センターブースへの出展
 - 当センターブース内への出展料金を通常料金の10% off にて出展頂けます。

※1：流通BMSロゴ使用許諾企業等の条件あり

※2：法人のみ対象

2. サービス内容 3/5

GS1 Japan パートナー会員ロゴマーク使用許諾

- チラシやパンフレット、名刺、webページなどに、会員ロゴマークの使用が可能です。
- GS1 Japan パートナー会員ロゴマーク（4種）



※事前にお申し込みが必要です。
また、使用規約に則っていただく必要があります。

2. サービス内容 4/5

GS1 Japan パートナー会員検索システムへの掲載

- (一財) 流通システム開発センターwebページ上に構築した『GS1 Japan パートナー会員検索システム』への掲載が可能です。

The screenshot displays the GS1 Japan Partner Search System interface. On the left, there are navigation menus for '事業内容' (Business Content) and '対象業種/品目' (Target Industry/Product Category). The main area shows search results for 'GJP株式会社' (GJP Co., Ltd.), which is a GS1 Japan Partner. Two results are visible:

- Result 1:**
 - 製品名: GJP バーコードリーダー
 - すんばらしいバーコードリーダー
 - 事業内容: バーコードソリューション, バーコードリーダー
 - 連絡先: URL: <http://www.dsri.jp/partnership/>, 担当: バーコード部/バーコード太郎, 電話番号: 00-0000-0000, メールアドレス: partnership@dsri.jp
- Result 2:**
 - 製品名: GJP-VAN
 - すんばらしいVAN
 - 事業内容: 業界VAN
 - 連絡先: URL: <http://www.dsri.jp/partnership/application.html>, 担当: VAN部/VAN 花子, 電話番号: 00-0000-0000, メールアドレス: partnership@dsri.jp

2. サービス内容 5/5

資料配布

- 当センター発行の資料配布
 - － 「流通とシステム」 (4回/年)
 - － 「流開センターニュース」 (6回/年)
 - － 「流通情報システム化の動向」 (1回/年)
 - － 「流通関係資料 (B 7 版)」 (1回/年)
 - － 各種パンフレットやガイドライン

など

各種セミナー・展示会の案内

- 流通関連の各種ITイベントの開催情報
(一部のイベントについては無料招待券も含む)
の提供



3. 年会費

- 各企業様の売上高を基準とした会費設定
 - － 売上高 = 企業規模 = 情報共有できる人数、と考えさせて頂き、会費を設定しております。

売上高（億円）	年会費※（円）
～10未満	30,000
10～100未満	70,000
100～10,000未満	180,000
10,000～	300,000

※税抜 別途消費税を徴収いたします
10月以降に入会された場合、初年度の会費は半額となります。

4. 2016年度 イベント開催実績

開催月	イベント名	主なテーマ・講演
2016/7	EPC技術セミナー	GS1 EPC/RFID標準の概要 ・ EPCIS EPC Tag Data Standard ・ ALE/LLRP
2016/8	第1回定例セミナー	軽減税率制度について 画像識別レジについて など
2016/10	第2回定例セミナー	中間流通の情報化最新動向 卸のマーケティング情報化 など
2016/11	第3回定例セミナー	ITを利用した物流の効率化と展望 物流業界を中心としたGS1識別コードの普及に関する動向 など
2016/11	見学会	慶応大学Auto-IDラボ・ジャパン
2016/12	EPC技術講座	EPC/TDS LLRP/ALE
2017/1	特別セミナー	「原材料識別のためのバーコードガイドライン」のご紹介 GS1標準による医療機器等へのバーコード表示
2017/3	第4回定例セミナー	小売業のオムニチャネル戦略 EC事業者のバックオフィス業務効率化 など

